

Medical Prep School

北大・医大 進学塾

2021年度 入塾案内

高2・3生〈中高一貫(高1生)〉

高卒・予備校生

再受験生

受験のプロ集団。ここに集結。

道内最高のプロ・スタッフが
〈元医学進学塾〉

「少人数授業」+「個人指導」
による合格指導を展開しています

オンライン(録画)配信開始

合格は学習環境で決まる

医学部や難関大合格のためには、越えねばならぬ壁が2つあります。1つは偏差値55手前の「基礎の壁」、2つめは医学科ボーダーに近い偏差値65手前の「応用の壁」です。これら二つの壁付近で伸び悩む受験生が実に多いのです。これらの壁を短時間で超えるには、経験豊富な講師による「少人数授業+個人指導」が最も有効です。合格のための無理のない緻密な「学習計画」と、志望大の出題傾向に合致した「テキスト」も大切です。本塾は、受験を熟知したプロのスタッフが受験生に最高の環境を提供しています。

合格への最短指導を実施

本塾では、短期間で学力を最大限に引き上げ、合格を確実にする最良の方法を実施しております。本塾の最大の特徴は、20名限定の少人数クラスで、年間を通して、きめの細かい指導をおこなっている点にあります。長い受験指導で得た経験から、以下に具体的にのべられているような独自の合格のための指導を展開します。受験に精通した講師陣による効果的な学習指導やアドバイス、さらに精選された良問で構成されたオリジナルテキストの使用に加えて、北大卒の現役医師による受験指導と豊富な経験に裏打ちされた顧問の進路・進学アドバイスなど、最短で「合格」するための最良の学習環境が本塾には整えられています。

■ 受験に精通した学習指導講師

医学部などの難関大の合格には高い学力が必要となります。それを達成するには受験に精通した講師の指導が不可欠です。複雑にからまった知識を、きちんと整理をして理解させ、それを入試で引き出させる指導力が必要なのです。学力を上げてくれる本物の講師は、受験生の学力の弱点を分析できる能力をもち、そして受験生一人一人に情熱をもって指導する、いわゆる教育者でもあります。本塾ではそんなプロの講師が全力で合格指導をしています。

■ 北大卒の現役医師による受験指導と経験豊富な顧問の進路・進学アドバイス

医学部などの難関大は、学力が高ければ合格するとは限りません。模試A判定で不合格となり、E判定で合格することも珍しくありません。また、札幌大がC判定なら全国の多くの大学がC判定となりますが、でも合格率は現実には同じではありません。各教科の学力や特性によってCがAやEになるのです。本塾では北大卒の現役医師による受験分析と経験豊富な塾長が成績を紐解いて、受験生のために、具体的な進学指導をおこなっております。

■ 各講座20名限定の「少人数授業」＋「個人指導」体制

本塾の各講座は20名限定となっています。少人数にしているのは、「少人数授業」＋「個人指導」が短期間で最も学力が上がると判断したからです。少人数授業は緊張感があり集中力が養成されまた、いい意味での競争意識が芽生えます。本塾では個人質問を大歓迎しています。講師陣との触れ合いで、停滞している学力を、短期間に、壁を突破できる学力にまで引き延ばせるのです。

■ 目標大学に合致したテキストを使用

学力を大きく上げるには使用するテキストがとても大切です。市販の問題集や、一般的な予備校や塾でみられる全国一律の共通テキストでは、受験生にとって効果があがらない場合も多いのです。すべての勉強はつながっていますから、共通テストも視野に入れて、常に基礎を確認しながら二次試験にまで通用する高レベルの学力に引き上げるテキストが不可欠なのです。本塾では、経験豊富な講師陣が問題を精選したオリジナル・テキストを使用しています。毎年入試本番でも類似問題が数多く出題されています。

■ 実戦演習指導を実施

本塾の理系講座は、授業中または終了後に問題演習を実施したりもします。授業を理解できたかを確認、応用力を養成するには、この授業＋αの演習が最上といえます。また答案の書き方も学ぶことができます。そしてこの実戦演習は、本番への試験慣れや、解法のスピード感覚を鍛えるという訓練でもあるのです。これは本塾独自の指導方法です。

■ AO・推薦入試の受験指導を実施

最近ではほとんどの医学科でAO・推薦入試を実施しています。本塾では予備校在職時から長年推薦指導をしてきた顧問が中心となって、塾本科生を対象にAO・推薦入試対策指導を実施しています。

■ 進学講演・個別進学相談を実施

本塾では顧問による進学講演や個人指導、資料配付等を実施しています。講演の主な内容は、受験の心構え、合格学習計画、効果的な学習法、入試の変更点、共通テスト・2次・私大対策などです。また進学相談はいつでも受けられます。

■ 自習スペースの利用

通常授業日の月曜～土曜は午後2時から10時まで利用できます。また、授業のない日は原則として休塾のため自習室は利用できません。



■ 授業(英作文指導)



■ 自習スペース

講座一覧

本塾のすべての講座は、高校の学年や年齢などによる受講制限はありません。志望大の受験科目や、現在の学力によって講座を選択してください。表中の対応学年は公立高校の一般的な学習進度を参照しています。各講座は対面講座20名、オンライン(録画)配信講座20名限定です。いずれの講座もやむを得ない事情により欠席した場合は後追い学習が可能となりました。

	講座名	難易レベル	目標とする大学・学科	主な対応学年
英語	北大・医大実戦英語 ※1	高	北大、札医大、旭医大、その他難関大	高3・卒
	北大・医大英語 ※1	中～高	北大、札医大、旭医大、その他難関大	高3・卒
	英文法・英作文 ～合格への道標～	中～高	国公立大、私大など全大学・全学科	高2・3・卒
数学	北大・医大数学	中～高	北大、札医大、旭医大、その他難関大	高3・卒
	微分・積分完全攻略	中	国公立大、私大(医)など理系学科	高3・卒
理科	北大・医大物理	中～高	北大、札医大、私大(医・歯・薬・獣医・他)	高2・3・卒
	北大・医大化学	中～高	北大、札医大、私大(医・歯・薬・獣医・他)	高2・3・卒
国語	共通テスト対策国語	中	国公立大、私大など全大学・全学科	高2・3・卒

各講座は対面講座20名、オンライン(録画)配信講座20名限定。

1. 上記講座は、高校の学年や年齢などによる受講制限はありません。志望大学の受験科目や現在の学力、表中の「難易レベル」や「対応学年」を参考にして、講座を選択してください。
2. ※1「北大・医大実戦英語」「北大・医大英語」を受ける場合は、学力を最大限に引き上げるために「英文法・英作文～合格への道標～」を同時に受講されることを強くお勧めします。
3. 「英文法・英作文～合格への道標～」は1学期から2学期にかけての通年講座です。他講座よりも1回の時間が30分程度長くなっています。事前にご了承ください。尚、料金は他講座と同じです。
4. 「北大・医大英語」および「北大・医大実戦英語」も他講座より1回の時間が30分程度長くなっています。事前にご了承ください。尚、料金は他講座と同じです。
5. すべての講座は、2学期(～11月)までに全範囲を終了し、高3・高卒生が入試に対応できる授業内容となっています。
6. いずれの講座も少人数指導のため対面講座およびオンライン録画配信講座は各20名限定となっています。定員になりしだい締め切りとなりますので、事前にご了承ください。
7. この他に空いている曜日や時間を使って特別講座を実施します。詳細は適宜お知らせします。
8. 講座によってはオンライン(録画)配信を行わない講座もあります。オンライン(録画)配信の有無についてはお問い合わせください。また、本塾は通塾による学生指導を第一に考えています。そのためオンライン配信講座は原則通塾できない特別な事情がある方のみを対象としていますので、こちらも併せてご了承ください。
9. いずれの講座もやむを得ない事情で欠席する場合は後追い学習が可能となりました。ご活用ください。
10. 講座5人以上で開講します。4人以下の場合開講しない場合があるのでご了承ください。その際は速やかにご連絡し、入金後の場合はご返金いたします。
11. **本塾では対面授業を最も大切にしています。したがって、オンライン(録画)配信授業は物理的に本塾に通うことが困難な学生、その他特別な事情を有する学生のみが対象です。本塾に通塾できる学生は原則的に対面授業を受けてください。**
12. オンライン(録画)配信は1学期本科<4/3(土)以降>より開始します。詳細はお問い合わせください。

講座内容の紹介

北大・医大実戦英語 <高3生 高卒・予備校・再受験生対応>

これまでの勉強で、かなり高度な知識は習得できていても、それだけでは入試レベルの長文で高得点を取ることはできません。併せて、多くの英文に取り組むことが必要になるのですが、ただ闇雲にやるのでは「労多くして効少なし」になります。仮定法、分詞構文、名詞構文、無生物主語などの知識を正確に運用しながら、どんなに長いセンテンスでも文頭から正確に速く読み解く「技」を、双方向性を活かした的確な指導による長文練習で習得することがこの講座の目的です。実戦的な英作文練習も行います。学力を効果的に身につけるために1学期から「英文法・英作文～合格への道標～」および「北大・医大英語」、2学期に本講座という選択をお勧めします。オンライン(録画)配信対応。

北大・医大英語 <高3生 高卒・予備校・再受験生対応>

北大・医大レベルの英文に対応するには、本物の読解力が必要になります。「大体わかる」では通用しません。文頭から順に、まとまった単位ごとに、構文・文法の知識を、素早く、ほとんど無意識に読み通せなければ、「英語が読める」とはいえません。こういう力をしっかり身につけている受験生は少ないのが実状です。本講座では、文型、準動詞、関係詞、名詞構文、仮定法などの文法項目に沿いながら、数多くの中文で練習して、長文で応用力を確認します。また作文力養成のために、文法項目に沿った長文の和文英訳も行います。他の英語講座同様に、受験生の真の学力へ導くために対話的な授業展開を行います。1学期から「英文法・英作文～合格への道標～」および本講座の受講をお勧めします。この2講座で合格に必要な確かな英語力が習得できます。オンライン(録画)配信対応。

英文法・英作文～合格への道標～ <高2生 高3生 高卒・予備校・再受験生対応>

本講座は、単なる穴埋めや誤文訂正問題の羅列ではなく、実際に英文を読む・書くということに直結させて、文法をその本質から理解しながら習得することを目的にしています。英語の核心である文法の授業は、高校や予備校では現状不十分で、本格的な読解や作文の問題にぶつかると、必ずといっていいほど壁にぶつかります。本講座を受講した受験生は皆「英語とはこういうものだったのか」と実感しています。また、一方通行の授業にならないように双方向性を保った授業展開を行い、受験生の深い理解へと導きます。1学期から本講座を受講し秋頃までに英語の核心的な文法を完了し、同時に実戦的な長文を意識した「北大・医大英語」または「北大・医大実戦英語」を受講することをお勧めします。英検1級、医薬英語論文翻訳プロ試験合格の塾長オススメの講座です。オンライン(録画)配信対応。

北大・医大数学 <高3生 高卒・予備校・再受験生対応>

医学系など難関大の数学は2次配点が高く、得点が大きく開きます。この授業を通して、学力を入試攻略できるもの高め、入試本番への感覚を体得してください。学力を上げるには、選び抜かれた良問を多く解き、講師からのアドバイスで、今まで気付かなかった解法に気付くことが最良の方法です。授業は1学期に確率・数列・ベクトルなど数II Bの入試頻出分野を中心に学習します。2学期は入試必出分野である数IIIの克服をめざします。また、最近の入試で多くみられる融合問題も学習します。授業の最後には演習をして、実戦力の養成を図ります。数学IIIが苦手な受験生は本講座と一緒に「微分・積分完全攻略」の受講をお勧めします。この2講座で難関大数学対策を万全にすることができます。オンライン(録画)配信対応。

微分・積分完全攻略 <高3生 高卒・予備校・再受験生対応>

本番の理系数学は毎年必ず数学IIIから大問1題以上出題されます。数学IIIを苦手にする受験生は非常に多く、それが合格まであと一步のところ落ちてしまう原因になっています。本講座は微分積分の基本的な部分から始め、本番で出題された場合必ず得点しなければならないレベルまでの完全攻略を目指します。学校や予備校で習ったことを総復習したいという受験生にオススメです。本講座と「北大・医大数学」を併せて受講すると数学IAから数学IIIまでの範囲をバランスよく習得できます。オンライン(録画)配信対応。

北大・医大化学 <高3生 高卒・予備校・再受験生対応>

本講座は、北大や医大などで頻出される問題を中心に効率よく学習し、本番で高得点を狙うための講座です。医学部入試では基本的な問題をしっかりと得点し、差がつく問題で思考できる高い学力が必要です。受験までの限られた時間の中で、化学基礎と化学を一通り効率的に学習できる独自のテキストを用い、北大・医大入試で十分に合格可能なレベルまで学力を高める工夫をしています。また、共通テストも含めた入試本番で出題される新傾向の問題や思考力を要する問題、正確な計算力を要する問題などを速く正確に解くための方法を習得します。講義のあとは本番を意識した演習を行います。オンライン(録画)配信対応。

北大・医大物理 <高3生 高卒・予備校・再受験生対応>

本講座は、北大や医大などの難関大物理を、基本を確認しながら万全にしたいという受験生のための講座です。岩手医大をはじめ、全国の私大医学科入試にも十分に対応します。授業では、1学期は力学と熱、波の基本を、2学期は電磁気と波の応用、原子と原子核を学習していきます。入試頻出分野といえる力学と電磁気に重点を置いて、物理の徹底攻略を目指します。各分野とも、医学医療系大学の実際の入試問題を用いて、基礎事項の確認から応用力の構築を目指します。授業は、適宜演習を交えながら実戦力の養成も併行して進めていきます。オンライン(録画)配信対応。

共通テスト対策国語 <高2・3生 高卒・予備校・再受験生対応>

本講座では、現代文・古文・漢文の基礎を固めながら、共通テストで高得点をとるための応用力を養成します。現代文は長文化が進んでおり、内容を短時間で正確に読みとることが必要です。これは自己流の勉強では対応できません。長文を読みとるノウハウと、的確に正解を探し出すテクニックを、実戦的に指導していきます。また、古文・漢文は単語・文法の知識は必要ですが、それを増やしても高得点を取れるとは限りません。問題文の内容を的確に捉え、重要な箇所を判断する方法を実戦的に指導します。本講座は2学期から開講し、オンライン(録画)配信は行いません。

講座選択例

医学科に合格するためには、二次科目を得意科目にする必要があります。従って基本的には、二次科目対応の英語、数学、理科2科目の受講をおすすめします。この場合共通テスト対策講座の内容も十分にカバーされております。ただし、医学科志望者が失敗しやすい共通テスト対策国語は、二次科目と併行しての受講をおすすめします。以下に、志望大学別の講座選択例を示しますが、本塾ではセット講座はありませんので、基本的には自分の受講したい講座を選択してください。

■ 国公立大医学科志望者

医学科などの難関大は、2次学力を上げることが合格の大きなポイントです。「英文法・英作文～合格への道標～」「北大・医大英語」「北大・医大実戦英語」「北大・医大数学」「北大・医大化学」「北大・医大物理」が対応講座です。いずれの講座も合格には必須の講座です。また、本番で数学を確実にものにするには「微分・積分完全攻略」を同時に受講されることをお勧めします。医学志望者に苦手の多い「共通テスト対策国語」の受講もぜひお勧めします。

■ 私立大医学科志望者

最近の私大医学科の入試問題は、慶応大、慈恵医大、日本医大、順天堂大、昭和大といった上位レベル大学はもちろんですが、岩手医大、金沢医大、埼玉医大、東京女子医大といった中位レベル私大も問題が難しくなっています。したがって、難関国公立大の2次レベル相当の学力をつけておくことが必要です。日常の学習では、出題傾向にあまりとらわれず各教科の学力(地力)を最大限に引き上げることを目標にすることが大切といえます。対応講座は「英文法・英作文～合格への道標～」「北大・医大英語」「北大・医大数学」「北大・医大化学」「北大・医大物理」です。学力を効果的に上げるため、数学は「微分・積分完全攻略」を同時に受講されることをお勧めします。

■ 国公立・私立大保健医療学科志望者

看護・理学作業療法・福祉系などの保健医療学科は、志望大の受験科目や、自分の学力レベルにあわせて次の講座の中から選択してください。英語は「北大・医大英語」「英文法・英作文～合格への道標～」、数学は「北大・医大数学」「微分・積分完全攻略」、理科は「北大・医大化学」「北大・医大物理」、国語は「共通テスト対策国語」が対応講座です。

■ 高校2年生(中高一貫教育の高1生)

本塾の講座は、学年や年齢による受講制限はありません。高校の学習進度や自分の現在の学力、独自の学習進度にあわせて講座を選択してください。一般的に高2生は「英文法・英作文～合格への道標～」 「共通テスト対策国語」が対応しますが、上述のように現在の学力に応じて他の講座(EX、「北大・医大英語」など)に変更するか、または併行して受講してください。難関大の現役合格のためには、高2生のうちに共通テストレベルの問題に対応できる学力をつけておくことが必要です。すべての勉強はつながっています。2次科目と同じ共通テスト科目は、高2終了時には共通テスト高得点を取れる学力がつくように努力してください。

講座時間割

〈授業時間〉 18:30～20:40					
	月	火	水	木	金
1・2学期	北大・医大 数学		北大・医大 英語	微分・積分 完全攻略	北大・医大 化学
2学期のみ		北大・医大 実戦英語 (2学期)		共通テスト 対策国語 (2学期)	

	土
1・2学期 15:30～17:40	北大・医大 物理
1学期(～12月) 18:30～21:10	英文法・英作文 ～合格への道 標～

1. 上記講座は、高校の学年や年齢などによる受講制限はありません。志望大学の受験科目や現在の学力、講座一覧の表中にある「難易レベル」や「対応学年」を参考にして、講座を選択してください。
2. 各講座の内容は「講座内容の紹介」をご覧ください。
3. 「英文法・英作文～合格への道標～」は通年の講座です。午後6時30分～午後9時10分(途中休憩10分)となっています。ご了承ください。
4. 「北大・医大英語」「北大・医大実戦英語」は午後6時30分～午後9時10分(途中休憩10分)となっています。ご了承ください。
5. 午後2時～午後10時まで開塾しています。特別講座は必要に応じ随時実施し、開塾時間も若干変更になる場合があります。ご了承ください

授業年間スケジュール

1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期
4月上旬～7月中旬 〈全12回〉	夏期講習 (日程別途)	8月中旬～11月下旬 〈全14回〉	冬期講習・2次対策SP講座 (日程別途)	

1. 夏期講習と冬期・直前講習の日程および内容は別途連絡致します。いずれも合格のポイントになる最重要分野について、完全理解のための特別授業を実施する予定です。
2. その他連休などを利用してテーマ別講座を行います。こちらも受験生の弱点をピンポイントで狙う特別講座です。

スタッフ紹介

■品野健一 先生（英語）

東京教育大学(現筑波大)英語学科卒業後、多くの進学高校で教鞭をとる。札幌南高校在職時には、生徒から「品塾」と呼ばれ、輝かしい実績を残し、その指導には絶大な評価と人気を得ていた。その後、大手予備校に移り、主として東大や医学部をはじめとする難関大学の指導にあたってきた。長い経験に培われた深く幅広い知識と、明快な理論に裏付けされた授業は素晴らしく、受験生から絶大な信頼と人気を得ている。人柄は温厚で、個人指導もとても熱心で、受験生からの信頼は極めて厚い。授業は生徒の理解度をみながら、重要事項を何度も解説していくため、授業の密度が非常に濃い。英文読解や英作文指導の根底には、常に正しい英文法があり、真の英語力を養成することを意識している。受験英語の指導においては、他の追随を許さない道内最高の存在である。

■本間宏紀 先生（数学）

北海道大学大学院理学研究院数学部門で修士課程を卒業後、市内の進学校で東大京大、医学部レベルのハイレベル教室を中心に様々なクラスで授業を行い、論理的かつ分かりやすいと定評のある授

業を展開してきた実績をもつ。どんな学生にも分け隔てなく熱心に指導し、また話しやすい人柄であり受験生のちょっとした相談事も聞いてくれるため、受験生から非常に慕われている。単純な暗記数学ではなく、解法論理を中心とした数学の理解を促すため、受験本番で高得点につながる真の数学力を身に付けることができる。受験生が躓きやすいポイントを分かりやすく丁寧に解説し、苦手だった数学が本番では得意科目になってしまふ受験生も多数出ている。近年の医学部合格の鍵となる数学を合格点まで一気に引き上げてくれる道内随一の講師である。

■大久保政俊 先生（物理）

北海道大学理学院卒業後、道立理科教育センターを経て、札幌南高校などの札幌市内進学校で教鞭をとる。基本を忠実にする授業に始まり、本番を意識した入試問題までを丁寧にわかりやすく解説する。「大久保先生の授業を聞いて物理が苦手科目から得意科目に変わった!」という学生を頻繁に目にする。入試問題への研究姿勢を持ち続け、各大学の入試問題に潜む高度な物理的思考を真の理解にまで高める授業展開を行う。解法の丸暗記では到底太刀打ちできない医学部入試物理を、本番でも得点源になる理論に裏付けされた確かな物理へと全受験生を導いていく。困っている学生を決して見捨てず、「わかる」「できる」という真のレベルにまで高める指導法は学生から非常に高く評価されており、決して単一ではない物理の学び方を個々の学生に合わせた指導で医学部合格へ確実に近づけていく。医学部合格へのステップとなる物理を合格確実ラインまで引き上げてくれる頼もしい存在である。

■岸田諒 先生（化学）

北海道大学理学部生物学科卒業後、同大学大学院生命科学院博士課程において最先端の生命科学分野を学ぶ。生命科学の面白さに学部学生の頃から強く惹かれ、大手学習塾などで化学を中心とした理科分野で教鞭を執る。生物分野にも非常に長けており、生命科学領域の知識は比類ない。最先端生命科学領域で日々で実験・論文活動も行っている現役の科学者であり、そのため最新の受験問題に出題されやすいトピックに非常に敏感である。これを受験生が理解しやすいレベルで説明することができるため、これまで指導してきた受験生は口々に「化学が好きになった」「大学で生命科学をさらに深めたくなった」と言う。

温厚で落ち着いた性格であるため、質問の対応も丁寧親切であり、受験生からの信頼も非常に厚い。どんなに基本的な質問でも、ゼロから親身になって教えてくれる。そのため化学に苦手意識を持つ学生の救世主となっている。「授業では受験会場で初めて見た感覚で。」「予習は正確に。精度が先。スピードは後。」を方針に、基本的な問題を大切に、その一問を深く理解して本番で応用できる指導を心掛けている。これから医学部に入り医師を志す受験生の更なる生命科学への探究心を満たしてくれる最先端科学者である。

■灰谷睦郎 先生（国語・小論文）

早稲田大学文学部卒業後、札幌東高校などの進学校で教鞭をとる。その後札幌市内の大手予備校に移り、長年、国語・小論文の指導に携わる。灰谷先生が編み出した、独自の国語問題読解法「面積読解法」は全国にも有名で、多くの講師がこの読解法を真似ている。

卓越した理論と豊富な経験に基づいた授業は、受験生から最高の評価と信頼を得ている。共通テストから東大・京大などの難関大学の問題まで、オールマイティに指導をこなす。温厚な人柄で分かりやすく解説してくれる個人指導や添削指導は、受験生から絶賛されている。授業ではテキストの他に、独自に編纂された人気の高い「入試頻出古語集」や「漢文手帳」などを副教材として配布している。国語・小論文指導においては、道内はもちろん、全国でも屈指の指導者である。

■笹本泰広 教務部長（進路生活相談）

非常に温厚かつ学生思いである。学生のどんな不安や悩みにも寄り添って親身に相談に乗ってくれるため学生から絶大な信頼を得ている。一人ひとりに応じたオンリーワンのアドバイスを通じて「夢を叶える強い心」を育てる手助けをしてくれる。細やかな気配りもスマートにこなし、学生の痒いところにいつも手が届いている。教室の整備から学生の進路生活相談まで幅広く行い、塾長および顧問からも絶大な信頼を得ている。笹本教務部長は本塾になくてはならない存在であり、事実学生からもそのように強く思われている本塾のかけがえのないスタッフの一人である。

■片丸和男（顧問）

これまで受験の最前線で浪人生はもとより、現役生や保護者、高校教員等と、20万回以上におよぶ進路進学指導を行ってきた。受験に対する情熱を燃やし続けて40年以上。今も情熱を燃やし続け、進路指導を受けた学生からは「光が射した」「闘う覚悟ができた」など鼓舞される学生が多数。保護者の不安や希望も汲み取り、将来への展望を開いてくれる。こういったことから学生・保護者の精神的な支えとなっている。また、大学や高校、教育機関やその他多くの受験・教育関係者とも幅広い交流があり、新聞・雑誌・TVなどマスコミへの対応も精力的に取り組んできた。大学受験指導においては、豊富な経験・実績は稀有な存在であり、道内はもちろん、全国でも第一人者といえる。

■矢ヶ部俊彰（塾長）

北海道大学医学部卒の現役医師、元医学進学塾塾生。地方高校から2年間医学進学塾の学び舎で本気で勉強し、第一志望に合格した。自身の経験から、受験生の学力面でのサポートのみならず精神的サポートも含めたトータルケアを実践する。客観的な分析と、実際に医学部に合格した経験・ノウハウを学生に積極的に還元していく。誰に対しても壁を作らない気さくな性格であり、思いやりのある的確なアドバイスを提供してくれる。元医学進学塾塾生であった経験、受験に失敗した経験、苦学生であった経験、そして現役の医師である経験を存分に活かして学生・保護者の今と未来に実直に向き合う。

学費 & 申込方法

■学費

学 期	授業回数	学 費(消費税込)
1 学期	全 12 回 (3ヶ月)	1 講座あたり 79,200 円
2 学期	全 14 回 (3.5ヶ月)	1 講座あたり 92,400 円
3 学期	全 8 回 (2ヶ月)	1 講座あたり 52,800 円

学費には入塾金、テキスト代、配付資料、学習指導、進学指導、面接指導、進学講演、冷暖房費等を含みます

■学費規定（抜粋）

1. 学費の納入は各学期とも、一括納入と分割納入(2回)がございます。
2. 途中入塾の場合は、本学規定に従い学費をお支払いいただきます。
3. **途中退塾の場合は、学費の返金はできませんので、事前にご了承ください。**
4. 特別講座(自由参加)を実施する際は、別途学費をお支払いいただきます。
5. 「英文法・英作文～合格への道標～」は1学期から2学期にかけて行い、全34回の講義です。
学費は224,400円(税込)となっています。
6. オンライン(録画)配信講座は上記学費の2割引となっております。オンライン(録画)配信しない講座もありますので、詳細はお問い合わせください。

■学費の分割納入（1講座お申込の場合）－2講座以上の場合はお問い合わせください（消費税別）

学期	第1回(入学手続時)納入額	第2回納入額	第2回納入締切日
1学期	1講座半金	1講座半金	5月31日
2学期	1講座半金	1講座半金	10月31日
3学期	1講座半金	1講座半金	2月28日

■申込方法

1. ネットでお申し込みの場合

入塾問い合わせよりメールでお申し込みください。学費は銀行振込による納入をお願いします。

2. 塾窓口でお申し込みの場合

入塾願書、写真1枚(3×3cm)、学費をご持参のうえお申し込みください。

3. 郵送でお申し込みの場合

現金書留をご利用ください。現金書留封筒に、入塾願書、写真1枚(3×3cm)、学費(現金)を入れ、下記住所まで郵送してください。

送付先 医学進学塾 〒063-0811 札幌市西区琴似1条4丁目4-10 TEL(011)613-2724

4. 銀行振込の場合

入塾願書、写真1枚(3×3cm)をご持参、または郵送していただき、銀行振込による納入をお申し出ください。その際に詳細を文書にてお知らせ致します。

■注意事項（本塾規定より）

- 各講座は対面講座20名、オンライン配信講座20名限定のため、定員になりしだい締切りとなります。講座の増設はありませんので、事前にご了承ください。
- 本塾では、自習室および教室内での私語、会話を一切禁止としています。**塾は気分転換の場ではなく、厳しい戦いの場です。自習室・教室に入ったら勉強に集中・没頭してください。
- 塾内で大声を出したり騒いではいけません。また、飲酒・喫煙は退塾とします。塾内でのスマートフォン・携帯電話の使用も禁止となっています。

※その他の禁止事項は教職員の指示に従ってください。改善が見られない場合は退塾となりますので事前にご了承ください。（以下参照）

一般的なお願い事項～北大・医大進学塾教務から

- ① 塾内は私語厳禁です。自習室と教室内は試験会場だと考えて、学習に集中してください。
- ② 各教室には、原則、授業開始の1時間半前に入室できます。教室が開くまでは、自習スペースをご利用ください。
- ③ トイレはロビー奥に向かって左手奥にあります。節電にご協力ください。
- ④ 自習室と教室での飲食は禁止です。（ただし、ペットボトル等での水分補給は可）。食事はロビー奥の休憩場所とるようにご協力ください。
- ⑤ 授業終了後は、すぐに帰宅するか、もしくは速やかに自習室スペースの方へ移動して、自習や先生への質問の時間に充ててください。（教室は後片付け等、明日の授業準備にすぐに入りますので、教室内に居残らないようご協力をお願いします）

21年度入試合格体験記速報！



札幌医大(医-医)合格

村本浩樹くん (K高校)

苦節十年という熟語がありますが、まさに私は医学部に合格するまでに10年かかりました。センター試験、大学入学共通テストを合わせて10回も受けたのです。私は医学進学塾に出会わなければ医師になるためのスタートラインに立つことはおそらく叶わなかったでしょう。医学進学塾には感謝しかありません。

まず第一に医学進学塾について知ってほしいことは「人間的に優れた先生方」が熱心に指導してくれるということです。

私と同じような境遇を経験された人はたくさんいると思います。それでも「医学科に行きたい」という逆境に屈しない情熱を持つ人、そんな人は是非一度医学進学塾を訪れてみてください。笹本さんが大きな声で歓迎してくれます(笑)そしてにこやかに片丸塾長(顧問)が悩みを聞いてくれます、アドバイスを押し付けるのではなく提案してくれます。

運も実力のうちと言いますが実力があっても受験ではやっぱり運も大きな要素だと思います。もし年を重ねても浪人を重ねても自分の夢への情熱が消えないのであれば周りの理解やサポートも必要ですが挑戦し続けるのも悪くないと思います。常識外れ、世間では云々など言われるかもしれませんが譲れない思いがあるなら他人の言葉に負けずにやりきってほしいと思います。



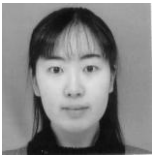
札幌医科大(医-医)合格

米田萌夏さん(札幌南高校)

一浪目は予備校に通いました。毎日授業を受け、膨大な量のテキストをこなし、更に自習室での勉強、家に帰っても深夜まで机に向かうという生活を送り、人生の中で一番努力した1年間でした。それにもかかわらず結果は不合格。。。そんな失意の中でも、医師に進む道を簡単に諦めることができず、思い切ってすぐに医進塾に電話をしてみました。電話の向こうの声は非常に優しく「明日相談においで」と言っただき、とても有り難くホッとした事を今でも昨日のように思い出されます。いざ医進塾を訪ねてみると、笹本さんと片丸先生が新参者の私でも温かく、明るく迎え入れてくれました。それまでは受験に失敗した悲しみと悔しさ、喪失感でいっぱいでしたし、努力しても報われないと勝手に思い込み、勉強を続ける気力が全く残っていませんでした。しかし、片丸先生に相談にのって頂いたことで、今までやってきたことが全く無駄ではなかったという事を気づかせていただき、一瞬にして目の前が明るくなり、希望に満ち溢れ、次へと進む原動力を得ました。

医進塾の授業は、受験のプロの先生方が熱心に、丁寧且つ専門知識が細かく行き届いた内容で、今までの勉強の概念までも覆されました。英語の授業に関しては、電子辞書に頼らない紙の辞書の使用。それは、紙の辞書なら単語の派生語まで目に入り、語彙力が圧倒的に高まるからです。数学では、本番でのミス回避する心構えや、見直しの徹底！化学では、理系科目だが問題文をしっかり読んで、問題作成者の意図を汲み取る力が必要など、今までは誰も教えてくれなかった細部を見直すことになり、合格へ導いていただいたと思っています。

どんな状況になろうとも不安になったり、自分の夢を諦めたりする必要はありません。とにかく真摯に向き合ってくれる先生方に相談、アドバイスを信じて進むのみです。これが合格への近道だと、私は実感しています。「餅は餅屋」ということわざがあるように、「医学部合格は北大・医大進学塾」です。さあ、医学部に合格したいとお考えの方は011-613-2724まで！早速、お電話相談してみてください。



札幌医大（医—医）合格

本間日奈子さん（札幌南高校）

私が医学部に合格できたのは紛れもなく医学進学塾のおかげです。現役の頃から3年間お世話になりましたが、医進塾でなければ医学部合格からは程遠かった成績をここまで伸ばすことができなかったのではないかと思います。

医進塾のテキストは入試の頻出問題が厳選されたもので、どの問題も入試本番に出てきたら解けなければならないものです。解き方を覚えるまで何度も何度も復習をして、実際に今年の札幌医大の入試でもその解法を使って自信を持って解くことができました。先生は些細な質問にも親切に答えてくれます。また、演習で解答が出せないときにもただ答えを教えてくれるのではなく、生徒自身が自力で答えを出せるように導いてくれるので考える力をしっかりと身につけることができました。

塾長の片丸先生は進路についてはもちろん、どんなことも相談することができます。長年の指導経験から生徒一人一人の弱点などを的確に見抜き、助言してくれる片丸先生には絶大の信頼感がありました。高校生の頃の成績は散々で、高校やそれ以前に通っていた塾では医学部に合格することは何浪しても無理だと言われ続けていた中、片丸先生だけは必ず受かると断言していました。1年浪人して落ちた時に「やっぱり自分には無理なのかもしれない」と諦めかけていても片丸先生は、「まだ伸びているから、半ば途中で諦めずにもう1年頑張れば必ず受かるよ」と言ってくれました。そして実際にもう1年浪人して、先生の予言通り合格できた今、驚きとともに感謝の気持ちでいっぱいです。

医学部を目指している皆さんに伝えたいことが一つあります。それは「医師になりたい！という強い意志を持って最後まで諦めないことが大事」だということです。医学部に入ったばかりの私がこんな偉そうなことを言って失礼かもしれませんが(笑)。でも、強い気持ちを持って努力すれば誰でも医学部に合格するチャンスがあると私は信じています。

最後になりましたが、これまで支えて下さった医学進学塾のスタッフの皆様、そして二浪を許し、応援してくれた家族には本当に感謝しています。ありがとうございました。これからも医進塾から多くの受験生が志望校の合格を勝ち取ることを心から願っています。

21年度入試合格大学速報！（一部抜粋）

北海道大(医)(歯)(理学療法)(臨床検査)(総合理系) 札幌医科大(医)(作業療法)(看護) 旭川医大(医)(看護) 弘前大(放射線)(臨床検査)(看護) 北海道医療大(歯)(薬) 北海道科学大(薬) 天使大(看護) 日本医療大(看護) 岩手医科大(医) 東北医科薬科大(医) 独協医大(医) 埼玉医大(医) 順天堂大(医) 東京女子医大(医) 昭和大(医) 杏林大(医) 北里大(医) 東海大(医) 帝京大(医) 東邦大(医) 愛知医大(医) 川崎医大(医) 福岡大(医) 東京理科大(薬) 星薬科大(薬) 東京薬科大(薬)

ワンポイント受験対策

今年度入試は大きな改革がありました。センター試験に変わる「大学入学共通テスト」が実施されたことです。過去の試行テストにみられたように、問題傾向が大きく変わりました。また、試行テストにない問題も出題されました。学力があっても新傾向問題に戸惑って失敗した受験生も多かったものと予想します。コロナ禍で過去にない慌ただしい今春入試でしたが、学力をつけた者が勝者となる大原則に変化はありません。それに加えて、共通テストや2次試験における新傾向に対応できる演習を十分にやる必要があります。

マイ・フィロソフィー

受験時代は
誰のものでもない
自分自身のたった一度の
生をみつめ
未来を実現するために得た
貴重な時間だ
自らの計画にしたがって
克己の精神と
勇気をもって
自分自身の生涯をつらぬく
熱いものを
精一杯追いたまえ



地下鉄琴似駅3番出入口より徒歩1分
JR琴似駅から徒歩10分

受験のプロ集団。ここに集結。

北大・医大進学塾

札幌市西区琴似1条4丁目4-10
〒063-0811 ☎(011)613-2724
HP <http://www.igaku-mps.com>